



Bmapsユーザー数増加に繋げる取り組み

活動報告書

2017年11月16日

Bmapsプロジェクト



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

Bmapsユーザー数増加に繋げる取り組みの概要

▼ 期間

10月13日(金)～10月31日(火)

▼ 内容

<平日>

受付に、Bmapsリーフレットと、おすすめスポットマップ(左記の通り)を設置

<土日>

Bmaps案内スタッフ(下記の通り)を配置

おすすめスポットマップ

会場周辺の店舗から、障害のある方でも入りやすいお店(入口の段差が少ない店舗、スタッフの対応が優れた店舗等)を選定しました。そして、そのような店舗をまとめたマップを制作しました。



<土日限定> Bmaps案内スタッフ

● おすすめスポットマップの配布

来場者にマップを配布し、会場周辺のバリアフリーなお店をご案内しました。また、マップに掲載されている情報は、Bmapsでも閲覧できることを説明しました。

● Bmapsへの会員登録誘導

Bmapsの会員登録をした方に、ステッカーをプレゼントしました。なお、希望者には、Bmapsの操作方法をレクチャーしました。

● Bmaps案内スタッフの配置日

・10月14日(土) ・10月15日(日)
・10月21日(土) ・10月22日(日)
・10月28日(土) ・10月29日(日)

> 計6日間

※ 各日11:00～20:00
※ 各日2名

目標および結果

▼ 来場者数 (Museum of Together 展 全体)

【目標】

20,000人

- － 平日: 9,100人 (700人/日 × 13日)
- － 土日: 9,000人 (1,500人/日 × 6日)

【結果】

39,189人

▼ 配布部数

【目標】

1. リーフレット

20,000部

※ Museum of Together 展 全体の目標来場者数

2. おすすめスポットマップ

3,000部

※ 平日の目標来場者数の1割(910人)
+ 土日の目標来場者数の2割(1,800人)

3. ステッカー

200枚

※ 土日の目標来場者数の2割(1,800人)のうち、
約1割

【結果】

1. リーフレット

10,000部

※ 来場者への配布資料に同封予定だったものの、来場者が予想以上に多く、配布資料への同封が追いつかなかったもの

2. おすすめスポットマップ

1,500部

※ 平日は1日平均50部、土日は1日平均150部を配布

3. ステッカー

209枚

※ ユーザー登録をしてくれた人に配布

インストール数／ユーザー登録数および所感

▼ 現地でのインストール数／ユーザー登録数

- ・インストール: 220人 (iOS: 121人、Android: 99人)
- ・ユーザー登録: 209人 (iOS: 112人、Android: 97人)

▼ 所感

おすすめスポットマップの制作は初めての試みであったが、非常に好評であり、取り組みとしては成功であったように思う。

マップの内容に関しては、今回掲載した写真は店舗の外観のみであったが、今後はトイレの写真等、内観を掲載し、店舗の雰囲気がより伝わりやすくなるように工夫したい。

なお、本展覧会に来場した車いすユーザーやベビーカー利用者に対してBmapsの案内をしたところ、「こういうものがほしかった」というお声をいただいたり、「たくさんレビューしたい」という連絡をくださる方がいらっしかったです。

「Bmaps案内スタッフ」を配置することは、ユーザー獲得のみならず、Bmapsの認知度向上やレビュー数増加に大きく繋がることわかった。今後も、各種イベントとのコラボレーションを模索していきたい。



Bmapsプロジェクト



Supported by  日本 財団 THE NIPPON FOUNDATION